



地域ニュース 8月号 第355号



発行 江古田区民活動センター運営委員会
〒165-0023 中野区江原町 2-3-15
電話 3954-6963 F A X 3954-6964
E-mail:nakano_egota@lagoon.ocn.ne.jp
http://www.nakano-egota.gr.jp

地域包括支援センターって どんなところ？

ひとこと言うと、高齢者「何でも相談窓口」です。高齢者本人からの相談はもちろん、遠方に住む親族や地域住人からの相談にも対応します。



◆職員はこんな人たち

地域包括支援センターには、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員が配置されています。それぞれの専門性を生かし、チームとなって地域の支援に取り組んでいます。

「介護予防ケアプラン」を作成するケアマネジャーも一緒に働いています。

◆主となる四つの業務

総合相談支援

介護保険申請を始め、様々な不安に関する相談に対応します。

権利擁護

虐待行為や消費者被害等の相談を受け、高齢者の人権や財産を守るお手伝いをします。

地域のネットワーク作り

高齢者が暮らしやすいように皆で見守り、地域資源を活用していきます。

介護予防のサポート

要支援1・2、事業対象者の方のサービス調整や、介護予防体操の案内等を行います。

こんな悩みが寄せられています

○一人暮らしが心配

本人も遠方に住む家族も、漠然とした不安を抱えての相談。担当のケアマネジャーを付けて、困りごとに対する支援を行いました。

○認知症かも…

民生委員さんより、季節感のない服装で外を歩いている高齢者がおり、気になっているとの相談。

家族との連絡、医療機関受診、要介護認定申請や福祉サービス案内、区民活動センターのアウトリーチチームとも連携し、見守り体制を強化した事で地域や本人・家族の安心に繋がりました。

○家族の介護ストレス

娘から「介護が辛い」と相談を案内し、同じような悩みを抱える家族間で話しをしたり他愛もないおしゃべりをするうちにストレス発散することができたという報告がありました。

江古田地区には2か所の地域包括支援センターがあります。困りごとがありましたら、どんな些細な事でもお気軽にご相談下さい。

中野北地域包括支援センター
所長 高橋 昌代 記

江古田地域包括支援センター

住所：江古田 4-31-10 (北部すこやか福祉センター内)	〈江古田地区 担当区域〉 江古田1丁目40～43番 江古田2丁目 江古田3丁目
TEL：03(3387)5550 FAX：03(3387)5950	

中野北地域包括支援センター

住所：松が丘 1-32-10 (松が丘シニアプラザ内)	〈江古田地区 担当区域〉 松が丘全域 江原町全域 江古田1丁目1～39番
TEL：03(5380)6005 FAX：03(5380)5762	

職員紹介



左より後列：横関、柳澤
中列：大西、田中、岸本、多田
前列：大軒、野崎、藤原



左より後列：山本、佐藤、高橋、西尾
前列：佐々木、飯野、新國、三浦

中野北地域包括支援センター

江古田地域包括支援センター

【開設時間】月曜日～土曜日
午前8時半～午後5時
※日曜・祝日・年末年始は休み
緊急のご相談は、24時間電話
対応します。
お問合せは、上記表の担当区
域の地域包括支援センターへ

地域の身近な相談窓口 江古田アウトリーチチーム

アウトリーチチームは、要支援者の発見や地域課題の解決に向けて、様々な取り組みを行っています。

江古田アウトリーチチームは、江古田市民活動センター職員(2名)と北部すこやか福祉センター専門職(保健師2名及び福祉職1名)の合計5名で構成されています。

把握した地域情報についてチーム内で情報共有を進め、チームメンバーがそれぞれの専門性を発揮したうえで、より良い地域づくりを目指して、課題解決に向けた対応を今後も進めていきます。

地域の気になる情報の提供や、お困りごとの相談は、江古田市民活動センターへ

☎(3954)6961
(江原町2-3-15)



江古田市民活動センター職員
左より 三浦・飯島

江古田地域 行事中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、今年度は次の行事の中止が決定しました。

■第29回せいしゅん亭

(9月15日食事会やコンサート、健康相談等の敬老行事)

■江古田氷川神社秋季例大祭

(10月2日・3日夜店、演芸大会等、山車・神輿町内巡行、4日江古田獅子舞行列、奉納舞)

■第45回江古田地区まつり

(10月9日ダンスパーティー、17日こどもまつり、18日芸能祭、17日・18日作品展、模擬店、23日ゲートボール大会)

■東京警察病院看護専門学校 学園祭 (10月)

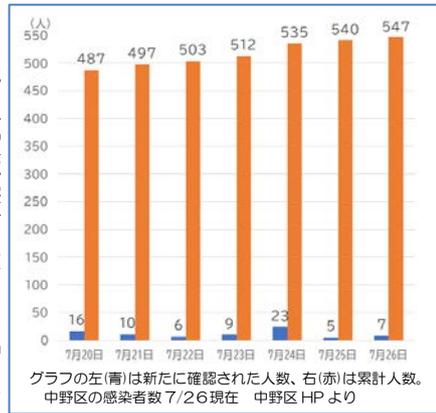
■8月のイベント

- ・ キャンプ(江古田一丁目町会主催)
- ・ カレー大会(松が丘片山町会主催)
- ・ 江原公園じゃびじゃび池(中野区公園維持管理担当)

新型コロナウイルス について

東京都は4月1日から、市区町村別の感染者を公表しています。

中野区では、東京都が発表した情報を基に、爆発的な感染拡大を防止したいとの考えから中野区内の感染者数をホームページで公表していきますので、ご覧ください。



中野区の感染者も、日々増えております。無症状や軽症の人でも、ほかの人に感染を広げたり守るだけでなく、周囲に感染を広げないことが大切です。

※今後も自分や大切な人の命を守るため、感染防止(マスク着用・身体的距離の確保・手洗い)を続けていきましょう。

頭の体操

☆クイズの答えは4ページ

なぞときクイズ

第1問

答えは何でしょうか？

$$8 + X = ?$$

ヒントは、漢字

第2問

なんと読むでしょうか？

あま

ヒントは、動物

中野区検定の過去問題

(平成26年出題)

江古田地域に関係する問題です。わかりますか？

第1問

三波春夫が住んでいた「御殿」の脇の道路は通称で何と呼ばれていましたか。

ア おけさ小路

イ オリンピック通り

ウ 太鼓通り

エ ちやんちき通り

オ 船方通り

第2問

江戸城主の太田道灌が戦った記念碑(史跡江古田ヶ原古戦場)が、江古田公園にあります。太田道灌が戦った相手はだれですか。

ア 北条早雲

イ 今川義元

ウ 豊島泰経

エ 武田信玄

オ 上杉謙信



新江古田今昔(二八回)

中野通り

昭和六年、荒玉水道が多摩川近くの砦から板橋へ掛けて埋設されました。

中野駅から来た道は松が丘の切り通しを作って、江古田公園の南側にある妙正寺川の丘を大きく迂回して岬のようになり、その切り通しには陸橋の「片山橋」も造られました。その後、この水道を埋設した部分は都道420号線、鮫洲―大山線、東京都補助26号線として造られることになりました。

昭和34年、幅員20m道路として完成したこの道は、中野区を南北に縦断する形で設けられた道として中野駅から新井薬師の西側を通り、新井小学校の角で西武新宿線を横切り、片山橋の切り通しから哲学堂の西側に当る処で新青梅街道までが完成しています。

この道路に植え込まれた桜並木は中野区内にある桜並木では一番長い名所になっています。ソメイヨシノだけでなくヤマザクラ、サトザクラ等も見

られ、春になれば薬師公園始め哲学堂内、新青梅街道の桜と共に、中野区内に花の名所として花見に訪れる方々が跡を絶ちません。

区の花であるツツジが歩道と車道の間に植栽されていますので赤い帯のようにこの中野通りを行く人の目を楽しませてくれる道でもあります。

片山橋からは桜の花の上で、非常用水を湛えた水道タンクが頼もしく見えますが、この橋で撮影された「人生劇場」があったことはすっかり昔話になってしまいました。

西武新宿線の踏切では、注意して見ると、この踏切は新井薬師駅の方が高く、西側がひどく下がって道路が傾いているのを見ることが出来ます。線路が千分の二十の傾斜がある為で、珍しい踏切です。また、この道の地下には太い汚水の管が埋設されて、雨水等の急激な増加に備えています。

江古田地域ニュース

平成十四年十一月号から

岩淵文人 文



江古田区民活動センター 運営委員会

平和のバトン

読んでつなげる

心のバトン2020

最近読んだ本の中で「この本誰かにも読んで欲しいな・・・」と思った一冊を紹介する『読書ゆうびん』を募集します。



【応募方法】B6(はがき位の大きさ)の画用紙等、少し厚みのある紙に、本の題名・作者名・相手に伝えたいことを文章や絵等で記入してください。

裏面に応募用紙を貼ってください。1人何点でも応募可

【募集期間】8月8日(土)～

9月4日(金)

【応募先】『読書ゆうびん用のポスト』設置場所

江古田区民活動センター、江古田図書館、東京こども図書館

【発表予定】「江古田コレクション」を選出し、賞状等を授与します。1階ギャラリーへ展示

皆様のおすすめの一冊をたくさんお待ちしています！

※詳細はチラシ・HPをご覧ください。

「えごたの七夕」の報告

えごたの七夕 7月5日撮影



「あいうえおみせ」展示会 ミニチュア商店街



ナカノさんの撮影会

来場者からは、「ミニチュア商店街が、細かいところまでとても良く出来ている」などの感想がありました。

第3回フोटオコンテスト @Egotan

【募集期間】9月1日(火)～

令和3年2月26日(金)まで

【発表予定】令和3年3月

【テーマ】江古田・江原町・松が丘の行事や四季の彩の写真等

【部門と賞】こどもの部(小学生以下・一般の部(中学生以上)より入賞者を選びます。

【応募方法】A4サイズプリン

ト・1人1点未発表作品に限る

【参加費】無料

【応募先】江古田区民活動センター運営委員会

ふれあいギャラリー 利用のご案内

地域の方々のイラスト、写真、絵画、版画などの作品を展示・発表の場として無料でご利用できる「ふれあいギャラリー」があります。



グループに限らず個人でも利用できます。

【場所】江古田区民活動センター 1階ロビー

【設備】展示用パネル6枚

【利用期間】14日程度

利用申し込みなどの詳細についてはお問合せ下さい。

【問合せ先】江古田区民活動センター運営委員会

TEL・FAX 本誌1面

運営委員会だより

【会議】(開催済み)

令和2年度定期総会(書面議決

6月19日

役員会、町会長会議

6月12日、7月10日

広報部会

6月25日、7月16日

地域事業部会

6月18日、7月16日

【事業】えごたの七夕7月5日(通年事業)健康体操、シニアヨガ、フラダンス、アクティブ

体操、ダンベル体操、童謡講習会

もよおし案内

みずの塔ふれあいの家

高齢者熱中症対策事業

7月1日(水)から9月30日(水)の祝日を除く火曜日から土曜日の9時から16時半まで、2階和室「いこいの間」で麦茶をお飲みになれます。どうぞ熱中症予防にお役立てください。
【問合せ】みずの塔ふれあいの家(中野区江古田1-9-24) ☎(3954)6755



哲学堂公園

健康体操教室

【内容】毎日無理なく続けられる軽体操の教室。
【日時】8月17日(月) 午前9時〜10時半 毎月第1・3月曜日

【場所】弓道場
【定員】15名
【対象者】主に高齢者の方
【参加費】1000円

【内容】ユニバーサルスポーツ「スポーツ吹き矢」の教室。

【日時】8月22日(土) 午前9時〜11時半

毎月第4土曜日

【場所】弓道場

【定員】20名

【対象者】小学生以上の方

【参加費】1500円

(2回目以降1200円) ※小・中学生700円

【ママフィット】

【内容】産後ママ対象のフィットネス教室。

【日時】8月31日(月) 午前11時〜12時 毎月第1・3月曜日(祝日除く) ※8月は例外有し

【場所】弓道場

【定員】15名

【対象者】産後ママ

【参加費】800円

※マスク着用でご参加ください。

【問合せ】哲学堂公園事務所 (松が丘1-34-28) ☎(3951)2515

集会室の抽選

10月利用分 8月17日(月)

11月利用分 9月23日(水)

地元団体 9時から

一般団体 10時30分から

【問合せ】江古田区民活動センター ☎(3954)6811

マッサージ

60歳以上の区民の方 各会場先着14人まで

①江古田区民活動センター 8月25日、9月23日(水) 毎月第4火曜日 ☎(3954)6811

②みずの塔ふれあいの家 8月21日、9月18日 毎月第3金曜日 ☎(3954)6755

③松が丘シニアプラザ 8月27日、9月24日 毎月第4木曜日 ☎(5380)5761

参加費 900円

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、体調や体温37度以下の確認を行います。マスク着用、タオル(またははてめい)2本とバスタオルをご持参ください。当面は、鍼はとりやめます。

※事前予約受付無し、予約受付は、①②当日9時から会場へ、電話のみ受付。

午前9時30分〜午後4時30分

③当日9時から窓口受付、9時半から電話受付も可。

午前9時30分〜午後3時45分

健康生きがいづくり事業 参加者追加募集について

アクティブ体操(男性)と、フラダンス(女性)の参加者を追加募集します。 【対象】65歳以上の中野区在住の方

【日時】第1・3金曜日 午前10〜11時

【期間】令和3年3月迄

【参加費】無料

※申込は先着順です。詳細は、チラシをご覧ください。



【申込み先】江古田区民活動センター運営委員会 ☎本紙二面

2ページのクイズの答え

なぞときクイズ

第1問 父

第2問 あひる

中野区検定の過去問題

第1問 工

第2問 ウ

新型コロナウイルス感染症予防の為、イベントなどの開催が中止や延期になる場合があります。開催状況などについては、事前にHPや各催し物の担当へ電話で確認ください。

編集後記



世界中で猛威を振るう「新型コロナウイルス感染症」、「緊急事態宣言」は解除されたとはいえ、猛暑・インフルエンザ流行期と第2波・3波の「コロナ感染症拡大」が重なること…まだまだ予断を許しません。 医療従事者と保健所職員の頑張り感謝し、地域の絆を育みましょう。

それにしてもコロナ報道はクワスター・ロックダウン等「横文字」が多く、中には『夫とは心もとくにディスプレイス』『こんな川柳…心だけは『密』で過ごしたいですね。 さて、今月号は『地域包括支援センター』特集です。

高齢者が地域で安心して暮らし続けるように保健福祉の総合相談支援窓口として、どんな仕事を担っているのか中野北地域包括支援センター所長にお聞きしました。ぜひお読みください。

〔岩村記〕

10月号は10月5日発行予定